

＜フジパンカップ2017 第23回関西小学生サッカー大会要項＞

日 程 2017年（平成29年）3月25日（土）、26日（日）、27日（月）

●受付：午前8時（開会式同9時開始予定）

※ 大会初日の受付、開会式および閉会式はメインフィールド

会 場 堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター

※ 天然芝及び人工芝フィールドを使用します。

競技方法 《予選リーグ》25日

近畿2府4県の各代表4チーム、合計24チームを3チームずつ8ブロックに分け、各ブロックでリーグ戦を行う。

《決勝トーナメント》26日、27日

予選ブロック1位の8チームによるカップトーナメントで優勝、準優勝、3位（2チーム）を決定。

予選ブロック2位チームおよび3位チームによるトーナメントも実施。

表 彰 《カップトーナメントの部》

優勝チームに、表彰状、フジパンCUP、日刊スポーツ杯、個人メダル、

準優勝チームに表彰状、フジパン盾、日刊スポーツ盾、個人メダル

3位チーム（2チーム）に表彰状、フジパン盾、日刊スポーツ盾、個人メダルを贈る。

《プレートトーナメントの部》（予選ブロック2位トーナメント）

☆ 1位、2位、3位、4位に日刊スポーツ盾を贈る。

《ブロンズトーナメントの部》（予選ブロック3位トーナメント）

☆ 1位、2位、3位、4位に日刊スポーツブロンズを贈る。

チーム構成 日本サッカー協会第4種に登録された単独チーム。ただし、選手は小学5年生以下で本大会にエントリーした者とする。構成は監督、成人の引率責任者をつけ、登録選手は20名以内とする。

なお、第23回日刊スポーツ杯関西各府県大会において他チームにてエントリーされていた選手を関西各府県内外問わず移籍による協会追加登録によってエントリー登録はできないこととする。

エントリー締め切りは3月7日とし、これ以降の変更は認めない。

選手は健康であり、かつ保護者の同意のあった者とする。

参加費 10,000円

その他 開会式ならびに表彰・閉会式に参加できる選手はエントリーされた選手に限ることとする。

＜大会規定＞

- ・ 競技時間 40分（前半20分－5分－後半20分）
- ・ 競技規則（1）日本サッカー協会サッカー競技規則（8人制サッカー）に準ずる。
（2）使用球は4号検定球とし、主催者側が準備する。
- ・ 競技のフィールド
（1）フィールドの長さ（タッチライン）は68m、幅（ゴールライン）は50m程度とする。
（2）ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは、2.15mとする。

競技のフィールド

ペナルティエリア等	ペナルティエリア	12m
	ペナルティーマーク	8m
	ペナルティアーカの半径	7m
	ゴールエリア	4m
	センターサークルの半径	7m

ゴール：ジュニア用

※ゴールは、競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない

交代ゾーン：自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに
6mの交代ゾーンを設ける（ハーフウェーラインを挟んで3mずつ）

（3）勝敗の決定

予選リーグ

- ◎勝敗は得点による（同点の場合、コイントスを実施する）。
 - ◎勝点：勝ちの場合3点、引き分けの場合は1点、負けの場合0点とする。
 - ◎順位：a) 勝点の多い順
b) 勝点同一の場合は、得失点差の多い順
c) a、bともに同じ場合は、総得点の多い順
d) a、b、cともに同じ場合は、対戦成績の結果により決定
e) a、b、c、dともに同じ場合は、抽選で決定する
- ※不戦敗になったチームはそのリーグの最下位とする。また不戦敗チームのリーグでの成績は順位決定事項から外す。

☆決勝トーナメント

- ◎同点の時はPK方式（3名で行い決しない場合は、4人目からサドンデスにより決定）で次の回戦へ進むチームを決める。ただし、カップトーナメント決勝のみ10分（5分－5分）の延長戦を行う。なお決定しないときはPK方式により優勝を決める。

（4）試合の成立

試合開始20分前に集合し、本部にメンバー表を提出しなければならない。試合直前メンバー8名未満の場合は棄権とし、相手方の不戦勝とする。

注）本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

（5）選手の交代（大会登録され、試合前にメンバーチェックを受けた選手）

- ◎1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
- ◎登録できる交代要員および交代の最大人数は12名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- ◎ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

<交代の手続き>

- 1) 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 - 2) 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - 3) 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
- 注) ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- 4) 交代について、主審、副審及び補助審判の承認を得る必要はない。

(6) ユニフォーム

◎ユニフォームはシャツ、半パンツ、ストッキング、レガースを着用すること。また正、副2種類用意のこと。審判が両チームのユニフォームの識別が困難と判断した場合、両チーム・審判・本部にて話し合い・トス等にて決定する。

◎フィールドプレーヤー (F P) 及びゴールキーパー (G K 1名以上) 登録者は登録書に記載したユニフォームを着用のこと。また、F PがG Kをする場合、選手固有の背番号のG Kシャツ(登録しているシャツ)を着用しなければならない。但し、パンツ・ストッキングはフィールドプレーヤー登録で可とする。また、G K登録者(1名以上)がF Pを行う場合はG K登録と同じ番号のF Pユニフォームを着用しなければならない。

◎シューズは、ゴム底またはゴム質のポイントに限る。

◎ユニフォームの広告表示は認める。ただし日本協会に大会実施1ヶ月前までに承認されたものとし、表示される広告が公序良俗に反するもの(子供に相応しくない)や大会関係団体に対して不適切と判断した場合は広告表示を停止する。

また、大会使用会場の広告扱いとして費用が発生した場合は当該チームの費用負担とする。

(7) 警告退場

◎本大会中に2度の警告を受けた者、退場処分を受けた者は、自動的に次の1試合を出場できない。その後の措置に関しては関西サッカー協会第4種委員会規律委員会に即して決定する。審判は関西サッカー協会派遣審判および関西サッカー協会第4種委員会が担当する。

・ 審判
・ 審判員

本大会においては、1位トーナメントの準決勝・決勝のみ主審と2人の副審と第4の審判員で行うが、他の試合は主審と補助審判の2人で行う。

・ その他

負傷者については応急処置の他責任を負いません。参加チームは必ずスポーツ障害保険に加入すること。

不測の事態(悪天候や災害等)が起こった場合、大会役員が協議のうえ大会責任者(関西四種委員長)の判断のもと不測の事態に対応する。

本書に記載のチーム構成、大会規定及び競技規則等に違反した場合、あるいはチームとして違反と認められた場合、当該チーム(選手、指導者含む)、当該試合の処分については本大会役員が協議のうえ大会責任者(関西四種委員長)が決定する(必要に応じてJFAへ報告する)。